

離島プレミアム特産プロデューサー育成事業#2.0

研修参加者 募集要項

事業概要
<p>1. ネット拡販力の習得： 離島特産は商圏がせまく、非常時に弱い。といわれるが、今春の観光激減、飲食全滅のコロナ禍にあって穫れたてパイン100箱、500玉を4日で完売したたくましい事例を昨年度研修生が達成。ネットのチカラをフル活用する、離島発の新しい販売様式を具体的に習得する。</p> <p>2. 常温保存できる商品開発力の習得： 青果、生鮮、島伝統食。豊富な離島食材について常温のまま長期保存が可能となる加工充填の技術および知識を網羅的に学ぶ。商品開発力の習得で温度管理コスト、距離的不利を克服する。本事業は、実技、座学全18回の演習からなり、演習の8割はリモートを想定。</p>

1. 応募資格

- ① 全研修への出席が可能なこと。
- ② 下記いずれかに従事していること。
 - 1次産業（農、水、畜産）
 - 2次産業（食品加工）
 - 3次産業（流通販売、飲食店等）
 - 6次産業（生産～加工～流通販売）
 - 上記に係るサービス業（地域のコーディネーター等）
- ③ 研修期間内に1人1商品の新商品開発を行うこと（開発費は各自負担）。
- ④ 研修期間内に1人1店のネット通販へ出店(*1) すること（出店費は各自負担）。

(*1 出店先については事務局が用意するネット通販を活用してもよい)
- ⑤ 居住地あるいは本社所在地が沖縄離島、もしくは本島周縁(*2) にある者。

またはそれら事業者との連携事業者。

(*2 本部町、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、名護市、うるま市、南城市)
- ⑥ パソコン、スマートフォンの基本操作ができること。
- ⑦ 研修参加に関し、所属組織の責任者から推薦状を得られること。
- ⑧ 企業(*3) から研修に参加する場合、令和2年4月1日において満55歳以下であること。
- ⑨ 企業(*3) から研修に参加する場合、令和2年4月1日において業務従事3年以上であること。

(*3 株式会社、合名会社、合資会社および合同会社)

昨年度研修の参加有無は問いません。参加有無に関わらず、違和感なく取り組める研修内容です。

昨年度の応募資格に、今年度は④が追加となりました。

2. 募集定員

30名

3. 研修期間

令和2年9月から令和3年2月まで

4. 研修内容（予定）

4時間×18講座

日程	知識技能	研修内容	講師	場所	
9月	§1	オリエン	リモートワーク開始、全体オリエンテーション	(株)博報堂	京都 (要調整)
	§2	保存食	缶詰への挑戦	(株)カンブライト	
10月	§3	保存食	パウチで詰替、瓶詰プラス	(株)パラダイスプラン	リモート
	§4	保存食	パウチでふだん使い	(株)沖縄ファミリーマー ト	リモート
	§5	市場視察/ 店頭	客を知る、銀座の売れ筋	銀座農園(株)	東京 (要調整)
	§6	市場視察/ 顧客	客を知る、神楽坂のクチコミ	フードコーディネーター	
11月	§7	品質管理/ 販売・発送 管理	品管と産直、新法対応	(株)サンリッチ	リモート
	§8	テストマー ケティング	離島フェアで、テストマーケティング *開催検討中	地域・食アドバイザー	那覇 (要調整)
	§9	EC 開店	EC、自分の店を持つ	ウェブコンサルティング	リモート
	§10	EC 開店	EC、自分の客をもつ	ネットショップサービス	リモート
12月	§11	EC 集客	SNS、何から話そう	(株)博報堂	リモート
	§12	EC 集客	SNS、客の声を聴け	(株)博報堂	リモート
	§13	EC 集客	ニュース・リリースを書く	マーケティングコンサル ティング	リモート

1 月	§ 14	EC 集客	ニュースレターを出す	ソーシャルマーケティング	リモート
	§ 15	EC 集客	動画、こう食べる	Twitter 料理アカウント	リモート
	§ 16	EC 集客	動画、離島物語	Youtube 料理チャンネル	リモート
2 月	§ 17	EC 拡大	CSA、客からファンへ	ネットビジネス専門家	リモート
	§ 18	開発・拡販	実行委員会向け、最終プレ	実行委員	那覇 (要調整)

5. 研修中の処遇

① 旅費および宿泊費

本事業による支給（公金による事業の為、個人に経済的利益の発生するポイント（マイルなど）の溜込みは行わないこと）

② 労働保険・社会保険等

所属企業での加入 *本研修には所属企業における業務請負の一環として参加すること

6. 修了証の交付について

本研修の修了後、以下の基準を満たす者に対し、内閣府より修了証の交付を行う。

- ・慶弔等の特段の事由* を除き、全ての研修に出席していること
- ・*特段の事由で欠席した場合は、補講等を実施予定
- ・本研修における課題やアンケート等の提出物を全て提出していること
- ・本研修の理解度について、一定以上の評価を得たこと、等

7. 募集期間

令和2年8月5日（水）から ~~8月19日（水）~~まで 8月25日（火）まで

8. 選考方法

本事業実行委員会による選考（提出書類による検討）を経て決定する。

9. 提出書類

- ① 応募申請書（応募資格、キャリア、志望動機、目指す事業規模、自己PR等）【様式1】
- ② 履歴書（職務経歴・職歴、保有資格等がわかるもの） *写真を添付すること
- ③ 推薦状（推薦者は、所属企業の上司、所属団体（商工会等）の長とし、推薦理由を記載すること） *様式は自由、記載例を参考にすること
- ④ 保有資格の資格証の写し *任意

10. 提出先

〒900-0033 沖縄県那覇市久米 1-2-5 シャト一天妃 2F

株式会社たしざん（担当：棚橋）

メールアドレス：tanahashi@tashizan.jp

11. 提出方法

郵送またはメール

12. 提出期限

令和2年 ~~8月19日（水）~~ 8月25日（火）17時必着

以上

〈 推薦状記載例 〉

令和2年〇〇月〇〇日

株式会社たしざん

離島プレミアム特産プロデューサー育成事業 実行委員会 御中

株式会社 〇〇〇〇

代表取締役社長 〇〇〇〇

離島プレミアム特産プロデューサー育成事業研修生の推薦につきまして

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。

この度、離島プレミアム特産プロデューサー育成事業研修生の募集に際し、応募申請について、下記の推薦をさせていただきます。

【推薦者】

〇〇〇〇（←肩書など）の〇〇〇〇です。

【推薦理由】

〇〇〇〇は、現在〇〇〇〇に従事しており、〇〇〇〇の分野で活躍中です。（←簡単なプロフィール・アピールポイントを書きます）。

【研修への協力体制】

本研修の参加理由については、〇〇〇〇の担当業務に関し、〇〇〇〇の対応を行うことで、しっかりと研修参加のための時間を確保し、必須条件である全科目出席を満たすよう社内で協力体制を構築します。（* 本研修は、全科目出席が必須条件のため、研修への協力体制の準備とその内容の記入は必ず行って下さい）

末筆ながら、今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具